小倉南特別支援学校

# 支援部だより

No.6

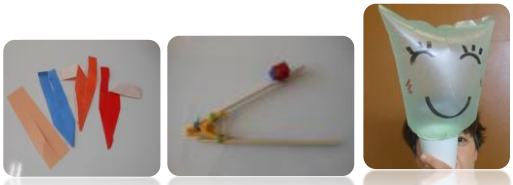
平成３０年９月１４日

２学期が始まり、まだ暑い日が続いています。体育大会の練習も始まりましたが、熱中症対策をしながら毎日の練習に取り組んでいます。

今回の支援部だよりでは、７月２７日に行った東部地区公開研修会で作成した教材教具の紹介をします。小倉北特別支援学校と門司総合特別支援学校にて、東部地区の特別支援学校５校が協力して、地域の幼稚園・小・中・特別支援学校の教員向けに教材を紹介し、作成して持ち帰る公開研修会を行いました。本校の職員も、毎年多数参加している研修会です。２学期からの学校での指導で活用していきます。

教材についての質問や、作ってみたり使ってみたいなどご希望があれば、支援部にお声かけください。

## ①遠くへ飛んで行け

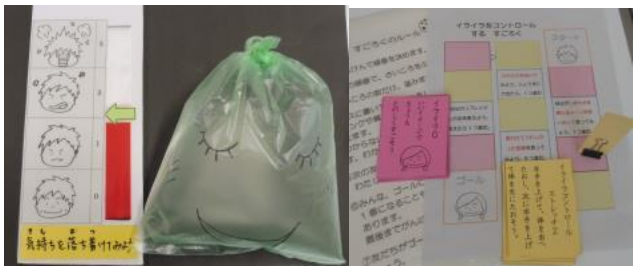


力の調節がうまくできない子を対象に、遊びながら固有感覚を働かせ、力の調節や目と手の協調を高めます。手の離し方や投げ方、落とし方や吹き方を工夫して遊ぶことができます。

## ②ていねいな言葉を使おう

子ども達に日常の生活の中で使って欲しい丁寧な言葉を覚えるための教材です。イラストも添えてあるので、どんな時に使ったらいいのかも理解しやすくなっています。かるたのような遊び方もできます。

## ③怒りのバロメーターと、リラックス袋、イライラをコントロールするすごろく



「怒っている」「イライラする」の気持ちを数値化して表し、今の自分の怒りの気持ちの状態を自覚できるようにする教材です。ゆっくり息を吐いてビニール袋を膨らませて、リラックスを促します。すごろくで遊びながら、イライラを落ち着ける方法やイライラしない方法を学ぶことができます。

## ④きせかえいっくん　いっちゃん

学校生活上で必要な着替えや衣服の調整を人形のパーツを変えることで視覚的に伝える教材です。言葉での指示理解が苦手な場合に使用できるほか、気温や校外学習などによる衣服の調整の判断の教材としても使用できるなど様々な場面で使えます。

## ⑤漢字と意味のかるた

３年生の国語上巻・下巻で学習する「漢字の広場」1～6の中から、よく使う熟語をカルタにしました。漢字札の裏には読み仮名、読み札には分かりやすい言葉で意味を表記しています。2種類の札を使うと、色々なカルタ取りができます。